

環境部会

チャレンジクッキング



第 17 回
大府公民館
芸能祭



ふれあい

大府コミュニティ毎とり

家庭教育部会



”おはよう”

あいさつ運動
実践中!



編集発行
大府コミュニティ
推進協議会
調査広報部会
事務局
大府公民館
TEL 48-1007

毎月第 1 土曜日

7:50 から

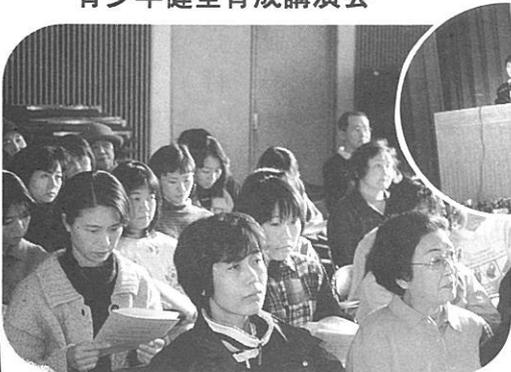
大府小学校 校門にて

助けあう
家庭と地域を
創造しよう



青少年健全育成講演会

文化福祉部会



特別養護老人ホーム
大府寮 慰問

大府小学校区地域ネットワークだより

子どもたちをほめることも 叱ることもできる地域づくりを



去る2月9日、大府小学校は、本年度の学校安全優良校として、愛知県より表彰を受けました。県中小企業センターで行われた表彰式の席上、大府小学校はこれまでの活動の成果を発表しましたが、子どもたちの安全を守る組織として大府小学校区地域ネットワークについても取り上げ、高い評価を受けました。現在、学校と地域との連携した活動が、非常に重要視されています。そんな中で、大府小学校にとってこの地域ネットワークは大きな力であり、また、地域ネットワークは大府小学校区の宝でもあります。まだまだ小さな宝であるかもしれませんが、ますますこの地域ネットワークが発展し、子どもたちの健全育成につながっていくことを期待しています。

を多く持っています。その不完全な部分を少しでも是正してやり、厳しさを身に付けた人間として成長させていくためにも、時には叱ることも必要ではないでしょうか。良いことは良いと認め、悪いことは悪いと正して行くことが、必要だと思えます。

今の子どもたちは、叱られ慣れていません。たまに叱られると、どうしたらよいかわからなくなってしまう子どもたちもいます。これは、大人たちにも原因があるのではないのでしょうか。大人が叱ることを嫌がってはいないのでしょうか。叱ることをこわがってはいないのでしょうか。

さて、昨今、子どもたちは叱るのでなく、ほめて育てるものだという考え方が広がってきていますが、果たして、それでいいのでしょうか。現代の子どもたちは叱るだけでは育たないことは明らかです。また、子どもたちを一人の人間として認めて接していく上でも、ほめることは大切なことです。しかし、子どもたちはまだまだ成熟した人間ではありません。不完全な部分

しかし、今は、叱ることもそんなに簡単なことではなくなってきています。効果のある叱り方は、難しいようです。叱られることを受け入れるような人間関係が子どもとの間にできていなければ、効果は期待できません。愛情があつてこそ、叱ることも生きてきません。子どもたちをほめることも叱ることもできる、愛情に満ちた地域づくりを、この地域ネットワークもめざしていきたいと思います。

(大府小学校区地域ネットワーク事務局)

大府小学校生徒指導主任

- | | |
|----------------|-------------------|
| (株) 大栄電気店 | (有) 早川電化センター |
| (株) 大和電化工業所 | 半田信用金庫大府支店 |
| 鷹羽石油店 | 東知多農業協同組合 |
| (資) 鷹羽商店 | ファッション永田 |
| 滝瓦工業(株) | 深谷建設 |
| (有) タマテル食品 | 深谷包装資材(有) |
| 知多急送(株) | 平和建設工業(株) |
| 塚本石工業 | 碧海信用金庫大府中央支店 |
| 常川屋 | 松本屋 |
| (株) 東海銀行大府支店 | ミウラストア |
| 東海興業(株) | 村瀬かかど |
| 東海興業精機(株) | 森永アイスクリーム(有)大府販売所 |
| (株) 東菱興業 | 山崎写真館 |
| (株) 豊田自動織機大府工場 | 山下住建(株) |
| (資) 永田石油店 | 山下整形外科 |
| (有) 成田建材店 | 山田整形外科 |
| (株) 花井組(株) | 和光 |
| ハナイサッシ(株) | ワタデン大府店 |
| (株) 浜風屋 | |

ご協力ありがとうございました。

大府コミュニティ推進協議会 会長 加藤金松

あの人の人

改革、創造、今がスタート!

関 格 一 さん

― 月見町 ―

「日々原点にもどり今出発」このスローガンは、今回登場していただく、大府市商工会会長、関格一さんの言葉です。これは「どんな困難があっても、悪いところがあっても、今が出発点で、今から直していこう。そういう意味で、毎日が出発だ」ということで、仕事にも家庭にも通じる言葉であり、前向きで、とても明るい関さんらしい考え方だと思いました。

大府市の商工会は、総勢一七〇〇名の会員をかかえ、商業、工業、建設業から成るたいへん大きな組織です。そのため、いろいろな意見があり、まとめていくには当然たくさんのご苦労があるかと思われます。しかし、そこは、持ち前のとても温厚な性格で、皆さんをまとめながら、「この厳しい状況の中で生き残るためにはどうしたらよいか」を日々真剣に考えていらつしやいます。

関さんのもうひとつの顔は、月見町にある東海興業精機株式会社の社長であり、金型や製造機械を作り、日本全



国はもとより、海外とも取引をして、多忙な毎日を送っておられます。自分の仕事があり、商工会の仕事もひきうけることは、たいへんではあるけれども、声のかかった所は全部出席するよいうに心がけているとのこと。お話がとても上手で話題豊富な関さんらしく、趣味も、将棋、つり、ゴルフ、麻雀、登山など、世間の人のやることは、ひと通り何でもやったそうです。

自分のとりえは、「どんな方でも、平等におつきあいができること」とおっしゃいます。最近、他人の子どもを注意する人がいなくなり、あまりにも自分中心主義でそのへんが問題だよ」と心配しておられました。

「自分のためだけに一生懸命動くのではなく、人のため、社会のために動いて、皆に恩返しをしなければいけない」との言葉に、何もできていない私は、頭をガツンとなぐられ

つしやる通り、初対面の私たちにも、とても温かい気配りをしてくださり、人の上に立つ人は、やはり違うなあ、と感心させられました。

現在、関さんは、四世帯同居の七人家族で、時には孝行息子、時には優しい夫、時には偉大な父、時にはおもしろいおじいちゃんとして楽しく暮らしていらつしやいます。ご長男は、球場で星野仙一投手が初めて打ったホームランボールを取ったのがきっかけで野球少年となり、大府高校の横原、馬場の時代に、四番バッターとして甲子園に出場し、活躍されました。名選手の親である関さんですが、ご自分は野球のことはあまり知らず、機会だけを与えて、あとは本人を信じ、やる気に任せるといふ放任主義だったそうです。時に厳しく時に温かい大きな愛情が子どもを成長させるのだと感じました。

た気がしました。

昨年の七月には、病気で入院されましたが、今はとてもお元気でいらつしやいます。これからも、商工業の発展はもとより、地域のためにもますますご活躍されることを確信しました。お体を大切にされて、あとに続く若者たちをどんどんひっぱってくださることを期待しています。

平成11年度
大府コミュニティ
総会開催

●とき 4月17日(土) 午後7時より
●ところ 大府公民館大会議室

あとがき



夕飯のしたくの手をとめて、宵の明星を見に表に出ました。二月は木星、三月は土星が金星に近づいて、美しい眺めです。皆さんも一度いかがですか。さて、コミュニティ活動での「ふれあい」を紹介してきた調査広報部会、今年度最終号をお届けします。一年間ご愛読ありがとうございました。